

普通科人文社会科学37班

1日135円生活の人々を救うには

班員 山形美央 谷口敬彦
田中由莉亜

指導者 藤村先生

研究の動機

SDGS1-1で示されている人たちは1日135円でどのように生活しているのか気になったから。

<https://sdgs-support.or.jp/journal/goal01/>



先行研究

世界銀行が定めた貧困の定義

1日約1.9\$ = 約200円

約6億8,900万人(2017年時点)



<https://sdgs.edutown.jp/info/goals/goals-1.html>

- ・政治家、権力者の腐敗
- ・絶えない紛争、宗教問題
- ・そもそも貧困を無くそうと思っていない

https://gloleacebu.com/poverty_world/

研究方法

1日135円未満での生活と私たちの**生活の差**を比べる。

日本で135円で**できること**を調べる。

1日135円未満で生活してる地域がある国と日本の**経済や環境の差**は何かを調べる。

何が原因で135円生活になっているのか調べ私たちの考える**原因**を出す。

どのような行動をすれば変わるのか。

現状を変えるために**私たちにできること**を考える。

必要な道具

- ・パソコン
- ・先行研究を行なっている大学の資料
- ・参考文献

仮説

貧困層の人々は**収入<生活費用**であるため、私たちの当たり前が彼らにとっては特別で、彼らは必要最低限以下の生活しか送っていない。十分な食事もできないことで、**免疫力低下**により感染症のまん延、新生児や胎児の死亡率が高いなど命に関わる問題がある。



<https://goi-uchibo-seikotsuin.com/syojyo/免疫力/>

研究計画

文献: 貧困、SDGs、生活水準、医療など
まとめているものを集める。

4～5月	貧困に関する文献を集める 集めた文献の整理
6～7月	研究を進める
夏休み	パンフレットの素材集め 研究を進める
9～10月	パンフレットのレイアウト研究 を終わらせる
11～12月	パンフレットの作成

参考文献

SDGs17の目標

「<https://sdgs.edutown.jp/info/goals/goals-1.html>」

SDGs課題1-1

「https://www.unic.or.jp/files/01_Rev1.pdf」

途上国における医療格差についての研究

「https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/download.php/KO40002002-20133942-0003.pdf?file_id=89757」